滿洲日報

支那の中傷的虚報を芳澤代表が指摘
十四日理事會へ通牒す

【ジュネーヴ十四日發】芳澤代表は支那代表の日本中傷的虚報を指摘するため十四日理事會に左の通牒を提出し左の如く語つた

余は聯盟當局が多數のセンセーショナルな支那側通報を聯盟各方面に配布し不幸聯盟の希望と反對の心的狀態を釀成した事を深く遺憾とする、換言せば支那代表は其の活潑なる宣傳を驅使し日本の眞實正眞なる態度及び國際的義務尊重の意思に疑念を印せしめ事實を曲解せしめんと努めたもので日本は目下日支關係性に鑑み遺憾として居る

北滿平和の攪亂者

【パリ十四日發】芳澤代表は左の如き文書を十二日理事會に送達した

支那側は荒唐無稽の宣傳をなして居るが黒龍江軍がチチハルに集中して居る事こそ北滿平和の脅威で國民政府及び滿洲の支那軍部當局は率先して排日を煽動して兩國民の感情を刺戟し問題解決を困難ならしめて居る

芳澤大使に訓電す

【東京特電十五日發】外務省は芳澤大使が十六日の第三次聯盟理事會劈頭に爲すべき演説の内容に關し十五日詳細なる訓電を發したが、芳澤大使は右演説中特に滿洲の現事態に關し具體的事實を擧げ詳細に説明、各國代表の陥れる支那觀念の蒙を啓くに努める事となる筈である

再開第一日の理事會
日支兩代表より經過を報告せん

【ジュネーヴ十四日發】十六日の理事會はパリ外務省で午後四時開催、劈頭ブリアン議長の演説に次いで芳澤、施肇基日支兩代表の前回の理事會閉會より今日に至る經過報告、再開第一日の理事會は討論に入る餘裕なくこれをもつて閉會するものと觀られてゐる

理事會また休會か

【パリ十五日發】ブリアン氏は日本側の主張が終始一貫讓歩の可能性なく、又フランスの［以下判読不能］アン氏を支持せぬので大［判読不能］し最近芳澤代表と懇談し［判読不能］十六日理事會において［判読不能］出し得ない時は十二月七［判読不能］會するものと解されてゐ［判読不能］

施肇基代表聯盟へ誣告

【ジュネーヴ十四日發】施代表は本日聯盟理事會に報［判読不能］した右は長春牛莊の［判読不能］し返すと共に七項目に亙［判読不能］内政干渉を列擧しすべて日本を誣告して居る

關係國間で考慮する政治的解決の二案
斷然考慮の餘地なし

【東京特電十五日發】確實なる筋にて聞知するに目下關係各國間にて日支紛爭の政治的解決案として最も考慮されつゝあるは左の二案である

一、日支間の直接交渉に委ね撤兵交渉と基礎的大綱協定交渉を併行的に行はしむ

二、基礎的大綱の確認を撤兵の先決條件となすを承認す、但し右大綱協定交渉に聯盟のオブザーバーを參加せしめる

右に對し政府筋では未だ意思表示を避けてゐるが、第一案は大體においてドラモンド第一案の趣旨に代へるもので、第二案は一見日本の立場を尊重する如く思考されるも第三國の介入は日本政府が強硬に反對し來たつたところであつて考慮の餘地は斷然なきものである

第三次聯盟理事會
日本に有利に展開せん

【東京特電十五日發】パリ十四日發＝日支紛爭に關する第三次聯盟理事會議を明後日に控へたパリの空氣はレーマン湖畔の風致が其の形を變へて現はれた以上出で來ない、目下のところ日本側は絶對にその態度を明示する樣子がないが某記者が日本の一有力代表と會談した結果を綜合するに「日本側は例の五大項に就いては絶對に讓歩せず滿鐵地帶への撤退を考慮するにしても先づ之等の諸點について滿足な解決を得なければならない」といふ建前である、更に理事會の形勢觀望のためにパリに乘込んだ駐英米國大使ドーズ氏が此の場合に當つて「余が理事會會議に出席する事を必要とするや否やは米國政府或は余自身も豫想してはゐない」と言明した結果として同氏が最後の瞬間に劇的登場を行ふであらうとの觀測が行はれ識者は今や全く失望した、この事は日本が有利な位置を得たことは公然と認められてゐないが確に日本にとり有利に展開せんと見られてゐる

二、搜査中抵抗せる暴徒に對し支那警察隊が發砲して流彈が日本租界に入る事あるとも日本は不問に附す

三、搜査完了地帶の日本兵は五十メートルを後退し支那警察隊警備に就く

支那側では之によつて事件も圓滿に解決し天津の治安は一兩日中に回復すべしとしてゐる

支那側が復も勝手な報告
施代表から理事會へ

【ジュネーヴ十四日發】施肇基代表は天津事變に關する日本の抗議を聯盟に回附し左の如く報告して居る

日本は天津に於ける支那兵の退却を要求して若し聞かざれば千九百二年の團匪事件附屬議定書に基き日本人の生命財産保護に關し日本の權利を執行すべしと通告したが右は再通牒にして過去二日間の歷史にてうするに日本軍は右の如き威嚇をなせば必ず敵對行爲を敢行するため聯盟は至急干渉をなし中立のオブザーバーを派遣されん事を要求す

一、日支境界線附近方面より午前九時を期し同時に搜査を開始す

施肇基氏代表パリ着

【パリ十四日發】パリの理事會に出席すべき支那代表施肇基氏は今朝當地に到着した、今日中にドーズ大使と會見する筈、また日本代表芳澤大使も明日ドーズ大使と會見する筈である

出淵駐米大使

【ワシントン十四日發】出淵大使は本日午後國務省にキャッスル次官を訪ひ嫩江方面の形勢につき詳細なる説明をなし馬占山軍から戰鬪行爲を起さゞる限り日本軍は決して戰爭をなさんとするものに非ざる旨を確言しなほ最近同方面には眞に戰爭といふべき程のものは何等起らなかつた旨告げた、又同大使はキャッスル次官訪問後語る

日本とアメリカの間に滿洲問題解決案が出來たと誤じて居るが何等聞知しない、然し同問題に對する平和解決については余は樂觀して居る

馬占山の無誠意に林少佐、清水領事ら引揚ぐ
わが最後通牒を手交、哈市へ

【ハルビン特電十五日發】關東軍司令官の代理としてチチハルに留まり、峻嚴よろしきを制しつゝ交渉を繼續して來た林少佐は馬占山の誠意なき態度に見限りをつけ、最後の通牒を交付し清水領事以下領事館員全部と共に十五日朝ハルビンに引揚げて來た

林少佐語る

チチハルの平和論者は殘らず退去し、今や主戰論者だけの天下となり、支那側少壯士官等は頻りに攻勢に轉ぜんことを主張してゐる、馬占山は各方面から賞讃と激勵を受け、ソウエート側の援助を頼み、且つ國際聯盟の空氣が日本を壓附すべきを信じて頻りに大言壯語してゐたが、今や日本の硬化に内々後悔してゐる、けれども、最早拔き差しならぬ破目に陷り、兎も角**飽くまで一戰することに決心し盛んに部下を激勵してゐる**、なほ十二日大興北方において捕虜となつた山田一等卒は支那兵のために嚴重な訊問を受けてゐるが昂然として冷笑したまゝ一言も發しない、馬占山は同一等卒の生命は必ず保護すると約束した

清水領事談

チチハル方面の形勢逼迫し主戰論者が絶對多數となり交渉にも誠意がない、大勢から見ても日本の善意ある交渉は全く徒勞に歸した、支那兵は領事館前を通る每に罵聲を浴せ掛けてゐる、なほ黒龍江軍は昂々溪の南三間房、大興屯、小興屯方面の第一線の兵力八千を始め第二、三、四線に亙り塹壕を築き戰備を整へて居る

黒龍江軍との交渉事實上決裂す

【ハルビン十五日發】日本の對黒龍江軍平和的手段に依る問題の解決の最後の綱は十五日清水領事、林少佐のチチハル引揚げによりぽつゝり切れ最早黒龍江軍との交渉は事實上これで決裂したわけである向際國は黒龍江軍援助を眞向から否定してゐるが事實はこれに反し蘇國の間接的黒龍江軍援助は疑ひの餘地ないといはれてゐる

わが軍の警告も結局糠に釘か
不遜極まる馬占山

【ハルビン十五日發】馬占山は我が勸告に對し毫釐の關心も持たず中央政府の命令なき限り斷じて下野せず嫩江鐵橋に政權を引渡す如きは夢想だもしない、黒龍江軍のチチハル以北への撤退は領土的觀念からしても、また法律的にも日本の要求は矛盾し日本の容喙すべき筋合のものでないなどと不遜極まる言辭を弄してゐるといふ、從つて來る廿五日を期限とする我三ケ條の黒龍江軍に對する通告も結局糠に釘の形となる模樣と見られてゐる

黒龍江軍戰備怠りなし

【ハルビン十五日發】黒龍江軍一萬六千はチチハル南北の廣汎な陣地を中心に我軍を邀擊すべく戰備を整へ軍需品食糧の輸送兵員の去來繁く銃器の閃き物凄く戰時氣分が横溢して居る、なほ清水領事以下邦人十一名の引揚げによつてチチハル地方には最早邦人一名も殘つて居ないが黒龍江軍の對日［判読不能］

［判読不能］懐最高潮にあるが新聞紙上の如き黒龍江軍のためにハイラル、マンチユリヤ方面の邦人約百餘名は逃げ途を遮斷される懼れあり頗る憂慮されて居る

わが駐露大使に聲明書手交

【モスクワ十四日發】勞働外務人民委員長リトヴィノフ氏は本日駐露日本大使廣田弘毅氏を招き、日支問題に對する勞農露邦の立場を闡明し勞農露が黒龍江軍に參加せ［判読不能］りとの説を否定、且つ日本軍が東支鐵道を越えて更に北進せんとする計畫なる旨の報道に就き日本政府に警告する長文の聲明書を手交し政府への傳達方を要請した

馬軍の兵力增大
十四日現在配備狀態

馬占山軍は益々その兵力を增大し我軍に對し積極的挑戰を試みつゝあり十四日現在における馬軍の配備狀態は地圖の如くにて日本軍は大興附近に僅に約二千の部隊を配置し居るに對し馬軍は前官屯東方のみにても優に五千の兵を集結し十四日迄に前後二回我軍三百米近くまで進出し來り我軍を威嚇し一方昂々溪方面には今や二萬の大軍を集結し日本軍擊滅の機を狙ひつゝあり危險は刻々迫つてゐる、なほ十五日附夕刊紙上の配備圖中日本軍が三興屯、三間房方面に在る如く記載せるも右は馬軍の集結部隊にて我軍は大興北方近距離の地點に斥候を派し馬軍の進擊に備へてゐるに過ぎぬ

金谷參謀總長急遽歸京

【熊本十五日發】チチハル方面の形勢重大化につき參謀本部首腦部會議の結果強論に傾き、金谷參謀總長は最後の決定を爲すべく十六日熊本發、建川第一部長は十五日それぞれ歸京の途に就く事となりその結果は注目されてゐる

陸軍參與官滿洲行

【東京十五日發】比佐陸軍參與官は在滿部隊慰問を兼ね滿洲事變視察の爲め十五日午後九時四十五分東京發滿洲に向つた

わが騎兵部隊死傷六名を出す
黒龍江軍の襲擊で

我嫩江枝隊よりの報告によれば十四日拂曉同枝隊右方にある我が騎兵部隊に對し約三百名の敵兵來襲せるにより直にこれを擊退續いて同地東北方高地に進出したしかるに其後五六百名の敵兵來襲せるにより再び交戰せるも敵は退去せず後續部隊を得て我が右側背に迂回せんとすこの敵の攻擊に依り我軍の戰死一重傷五名である【奉天電話】

ドイツ人四名敗殘兵に襲はる
新民屯方面に兎狩に赴いて命からぐ逃げ歸る

十五日午前九時、奉天商埠地三經路カイニン飯店主人カイニン氏が使用人ヒエニフキ、香上銀行支店員ジエナース、獨逸商人キラースの三名と共に新民屯方面に兎狩に赴き同十時三十分ごろ新民屯北方五キロの地點に達せる際、九名の敗殘兵前後より現はれて包圍し午後二時四十分ごろに至るや更に多數の敗殘兵これに加はり數回威嚇のうへ逮捕し一行の金品を掠奪、馬に乘せて彼等の巣窟に連行、約半時間にわたり太い繩で打擲した、鼻等に重傷を負ひ、漸く頭目九江樂の命令によつて歸宅を許されたが、放還に際してはジエナース氏に對し上衣を、殘りの三名に支那服を與へたので彼等四名は命からぐ新民屯に到着、同九時ごろ奉天にたどりつき漸くとドイツ領事館に屆け出た、なほジエナースは生命危篤である【奉天電話】

日租界射擊は正規兵の行爲
我駐屯軍司令部發表

【天津十四日發】駐屯軍司令部及び總領事館は左の如く發表した

日支官憲立會ひ便衣隊搜査をなしたる結果軍司令官の要求たる日支境界線より三百メートル内に武裝兵を置かざる件に反し境界線を距る五乃至十メートルの横道一帶に土嚢鐵條網を設け保安隊及び正規兵が潜伏して租界に發砲し居たる證據を發見した

連日の發砲が此の保安隊の行爲なりしに係らず便衣隊の蠢動な［判読不能］

わが駐露大使に聲明書手交（見出し）

東鐵護路軍まで敵意を示す
哈市の警備補充の爲素質低劣な吉林敗殘兵配備

【ハルビン十五日發】黒龍江軍の日本領事館引揚げ及びチチハル我領事館の引揚げはハルビンの人心に多大の衝動を與へ、東支鐵道の守備を眼目とする護路軍まで日本に敵意を示して黒龍江軍に投じ最前線に出動、ハルビンの警備補充の爲素質低劣な吉林の敗殘兵をハルビンに入り込ましめて居るので北滿の對日感情惡化の際邦人も多大の不安を感じて居る、なほ支那側は人心動搖に鑑み十五日治安維持の長文の布告を發した

米國々旗を掲げた保安隊
米國將校に發見さる

十三日天津の米國將校が北平の米國公使館補佐官と共に支那側警察中支那保安隊が米國々旗を掲げてゐるのを發見し米軍を經て米國領事に通告すると同時に支那側に抗議した【奉天電話】

りと言ひ連日間斷なく射擊を續けた支那側の欺瞞行爲は寸毫の誠意をも認め難きため日本は斷然交渉を打切るに至つた

誠意なき限り交渉は受付ぬ

【天津十四日發】桑島天津總領事談＝今日の便衣隊搜査立會ひの際三浦參謀と後藤副領事の慧眼で支那のひたかくしにかくさんとしてゐた正規兵潜伏箇所を發見したからよかつたものゝ、さうでなかつたらすつかり支那の術策に陷り危い處だつた、今後は支那が充分の誠意を事實に示さぬ限り交渉は一切受付けぬ決心だ

王樹常氏に嚴重な抗議
堪忍袋の緒を切つた我當局

【天津特電十五日發】支那側の僞瞞的行爲に憤慨して堪忍袋の緒を切つた我が當局は交渉決裂と同時に政府の訓令に依る嚴重なる抗議文を河北省政府主席王樹常氏に宛て提出した

支那側の回答

【南京十五日發】外交部は昨夜我領事館に重光公使の十二日附天津事件抗議書の回答を送り來つたがその内容は左の如き我要求を眞向から拒絶した模樣である

事件は日軍側が暴徒を使嗾したため發生したものである、二十支里外に撤退の件には應じ難い、尚日軍の境界線附近に支那正規兵は駐屯せず保安隊だけであると否定した

わが抗議に支那側狼狽

【天津十五日發】昨夜交渉決裂と共に十二日重光公使より南京政府に送附した抗議書と同文のものを支那側に突きつけた、これがため支那側は極度に狼狽し王樹常氏以下緊急會議を開きこの際輕擧を戒め萬事學良氏の指揮を仰ぐに意見一致した、なほ省政府委員は我軍部と總領事館に諒解をもとめて居るが、日本側は支那側が現實に［判読不能］平たる誠意を示さぬ限り既定方針通り飽くまで一蹴する決心である

敵對行爲あらば聲明通り行動す
天津駐屯軍々部の談

【天津十五日發】支那の無誠意に對する我方針につき駐屯軍々部は語る

駐屯軍と總領事館が協力して天津百三十萬の内外人の平和幸福のため、殊に飢餓に瀕せる支那人數萬あるを見人道的見地から誠意を披瀝して前後四日三十時間折衝したに拘らず支那の欺瞞行動暴露した、軍としては積極攻勢に出る事なく攻勢防禦の姿勢で支那の行動を監視して居る若し敵對行爲に出で來たら我軍は九日の聲明通り自衞權發動に躊躇しない

支那街に來れる日本軍人は射殺せよ
王張兩氏連名で緊急命令

【天津十五日發】王樹常、張學銘氏は連名で十四日各機關に對し三十五個條よりなる緊急命令を出したが主なるもの左の如し

一、日本軍人にして支那街に來たるものは直ちに射殺すべし

一、將卒は常に彈藥を用意し置く事

一、郵便物の検査を嚴にす

張學良氏は自暴的態度

【天津特電十五日發】張學良氏は今回の日支共同搜査決裂と各國側に支那の不法行爲が暴露されたので大狼狽を來し今早朝來司令部において對策を協議しつゝあるが、昨日天津より王樹常氏を招致しよろしく適宜手段を講ずべしと自暴的態度を示し、一方支那側の不利な誤解すべく何事か畫策しつゝあるといはれてゐる

西山財務部長退院

關東廳病院にて入院治療中であつた關東廳西山財務部長はその後經過よく十五日退院した

社說　現地視察者への希望

時局の進展につれて母國からの視察者が殖えたが、そのうち各種政黨が滿蒙に就ての智識を積めやうとして、續々渡來するのは注目に値する。言ふ迄もなく今次の事件は實に國家の重大問題で、之が收拾策如何に依つては國運の消長にも關するが、さうした意味からの國論提撕には、黨派の如何を問はず、朝野の政治家は公正精緻な視察研究をなし置くべきだ。就中今後の滿洲問題は從來の如く、重商主義若くは資本主義から見た研究のみでなく、民衆と民衆との共存的趣旨に基づく、移植民に關する方針、並びにこの方針を遂行する爲の訓練を、如何にして內政の上に强調實現すべきかにある。

◇

日本の內政問題が內政それ自體の研究だけでは、解決し難い……

聖上陛下親しく皇軍を犒はせらる

帶山の大演習觀兵式

【長崎十五日發】前日兩軍が決戰地區として十字火の白熱戰を現出した帶山練兵場に今日ぞ本年度大演習觀兵式のはなやかにも又嚴かな情景が展開された、この日場の周圍を埋む拜觀者無慮十萬、午前六時宿舍を出た各軍將卒四萬は同八時式場所定の位置につき拜觀の民草と共に陛下の行幸を御待ち奉る

陛下には

大本營に

省民に對して財政を公開

近く地方維持委員會

遼寧省の行政整理

廳府案成る

東三省交通整理會議

漸く成案を得て

大藏省議承認の新規要求額

四千百十九萬四千圓

定例閣議

けふ開會の

滿洲の時局は正に重大だ

支那は眞に宣傳上手

林泰天總領事門司で語る

比島でも排日運動

執拗な支那人

英印圓卓會議終了す

歐洲各國は聯盟を重視

佐藤駐白大使京城で語る

「上京の目的は大體達した」

在滿日本人時局後援會代表ゆふべ歸連の途へ

伊澤氏と川崎翰長會見

明年度歲入見積減收豫想

已むを得ない警官の增員

歸任途中の塚本長官門司において語る

鈴木旅團長は支那通

學良氏王樹常を招致

十六日會の講演

在滿邦人よ、起て

本日本紙附錄を添ふ

健康週間

本社は衛生思想の普及と大衆健康の增進を圖る目的を以て關東廳衛生課、滿鐵地方部、大連市役所大連醫師會、關東州齒科醫師會、大連醫院、大連實業藥劑師會、旅順醫師會、其他關係諸團體の後援を得て左記の通り健康週間を開催す

期間　十一月十七日より十一月二十三日迄　七日間

地域　大連、旅順兩市

健康週間中の各種催し

全市民の健康診斷　日時　十一月十七日より一週間（毎日正午より二時まで）　場所　市內各醫院

全市民の齒科診斷　大連醫院に於て診斷　十一月十七日より五日間（毎日午後二時より同三時まで）　日時　十一月十七日より一週間（毎日正午より二時まで）　場所　市內各齒科醫院

患者無料投藥　日時　十一月十七日より一週間　場所　大連實業藥劑師會　旅順　宮竹藥局

衛生展覽會　日時　十一月十七日より一週間（午前九時より午後四時まで）　場所　滿日講堂

講演と映畫の夕　日時　十一月十九、廿一日の兩夜（午後六時半より）　場所　滿日講堂

放送の夕　日時　十一月十七日（午後六時四十五分より）　場所　大連放送局

屋外宣傳　日時　十一月十七日（正午本社出發）　場所　市內巡廻

太陽燈治療　日時　十一月十七日より一週間（毎日午前十時より午後四時迄）　場所　大連朝日小學校內

無病生活法　投稿募集　締切　十一月三十日限り　宛名　本社健康週間總務部宛

主催　滿洲日報社

約四百名の兵匪 黑林子で掠奪暴行
派遣の公主嶺守備隊包圍され わが長春部隊急行す

十五日撫順隊家屯驛を距る西北方約二里（日本里程）の黑林子附近に約四百名の兵匪が現はれ掠奪暴行を開始したとの情報により公主嶺守備隊からこれが撃滅のため隊員を派遣したが、その部隊の中約四十名の一部隊は黑林子附近で右兵匪團のために包圍され頗る苦辛を嘗めてゐる旨の情報あり、隊家屯驛派出所の巡査が騎馬で連絡に赴いたまゝ歸着せず、同樣兵匪の爲めに重圍に陷つたと想像されるが、わが長春部隊では、十五日午後三時四十分ごろ駐屯部隊を非常召集し、自動車二臺を列車に積込んで隊家屯に急行、連絡急援に赴かしめたが、黑林子における部隊の安危は氣遣はれてゐる【長春電話】

諸君の熱心な努力を切望
滿洲派遣部隊に對し 南陸相から訓示

【東京十五日發】南陸相は滿洲派遣部隊に對し左の訓示をなした

重大なる使命を帶ぶる諸君を共に送るは最も欣幸とする處である、時局は極めて重大である、このさき輿望を擔ひ第一線に向ふ諸君の任務は極めて重い、只だ諸君の衷心より成る熱心なる努力を切望す、諸士に對する國民の期待と信頼が極めて大なる事は今日この盛大且つ熱誠なる見送りを見ても諒解される、茲に總理大臣代理木村秘書官、關係代理小泉遞相、河井皇后宮太夫などが見送られた事を部下に傳へて貰ひたい、滿洲は目下馬賊各地に横行し且つ酷寒に向ふ、折角將士の充分なる自愛を切望する

意氣軒昂滿洲へ
交代部隊品川を出發

【東京十五日發】滿洲交代各部隊は十五日夜來の雨も晴れわたつた中を國民の大歡迎裡に品川驛發一路宇品に向つた、驛頭には南、小泉各相、河井皇后宮太夫、若槻總理代理及び栗、河合、內山各大將見送り南陸相は驛前に派遣部隊の各將校を呼び集め

この酷寒に向ふ季節に際し各將士の自愛を切望す

と別項の如き訓示をなし、又各將士之れに答へて萬歲を連呼し意氣天を衝き定刻十一時五分先づ數十臺の軍用列車にて第一番隊が出發した、次いで同十一時十分旅團司令部を始め秋田市森の聯大隊を乘せた第二列車が出發した、鈴木旅團長ら意氣頗る軒昂午後零時五十五分第三列車に搭乘し國民の期待と感謝に送られて一路壯途についた

撤兵反對、增兵要求で 奉天未曾有のデモ
全滿日本人聯合會主催の下に 參加實に一萬五千人

全滿日本人聯合會主催の撤兵反對增兵要求の一大デモンストレーションは既報の如く十五日大々的に擧行され奉天初まつて以來の國家的示威運動の盛觀を呈した、午前九時奉天神社境內には町內聯合會在鄕軍人會、鮮人聯合會、支那商務會等在奉一切の團體參加し立錐の餘地なき

盛觀を

呈す、先づ山內宮司の修祓、開式、鎭國の後大會委員長上田誠氏別記の新願文を奏上、次で左記宣言文を決議し玉串を捧げ拜禮後神職、會代表の撤兵により新願祭を終へ九時二十五分より樂隊を先頭に大デモ行進に移り、加茂町郵便局前より全市參加團體、各學校團體は勿論各戶一名老若男女を問はず手に手に日の丸の旗を持ちその數無慮一萬五千「香生命線を死守せよ」「國民の迷夢を覺ませ」「平和のため增兵せよ」等大書せる四十數旒の

大旗を

かざし、指揮官は要所々々にメガホンにて撤兵反對、增兵要求の大會スローガンを宣言、大衆之に唱和、又その間時局の歌を高唱し十四日晩より全市各戶のショーウインドー、電柱、壁、柱等あらゆる場所に貼布されたピラの市內を秩序整然行進した、又町內會有志、奉天公報ほか各言論機關有志は新聞折込みに又は自動車にて檄文を配布して氣勢を添へ、城內方面には三十數臺の自動車、樣々のスローガンを大書せる大旗を押立て、車體全部にデモのモットーを貼りつけ城內に乘り「滿蒙政權破壞」「東

奉天鐵西に 匪賊襲來

十五日午後六時半奉天鐵西青木煉瓦工場に二三十名の匪賊が來襲したが、急報に接した奉天警察署では古場部長指揮の下に警官隊を送り、交戰の末これを西方に撃退した、尙匪賊襲來の際同工場使用支那人李某は背部に銃創を受けた【奉天電話】

海城の戰死者 ゆふべ着連

海城附近にて匪賊と交戰し名譽の戰死を遂げた獨立守備步兵第三大隊伍長今井靜夫、同中村誠、上等兵井口宏三氏の遺骨は十五日午後八時着十二列車で小栗步兵中尉以下二名の戰友及び在鄕軍人代表に守られて着連したが、驛頭にて公私各機關代表並に一般多數の出迎へを受け直に關東倉庫別館に入つた、尙三勇士の遺骨は昨夜着連した栗原少佐以下五戰死者の遺骨とともに十六日出帆のばいかる丸でそれぐ故鄕に還る豫定である

匪賊の荷馬車 列車と衝突
掠奪品を滿載逃走の途中 守備兵交戰一名捕ふ

十四日二十二時四分鞍山着豫定の遼陽行三十五列車（三等車二臺連結）が二十一時二十分頃南臺、湯崗子間の甘泉堡北側踏切りに差しかゝつた際、同踏切りを東より西へ通過の掠奪品を滿載した匪賊の荷馬車と機關車衝突し「荷馬車に乘つてゐた匪賊三名は直ちに逃げた」これを見て後方にあつた賊三十騎は一齊に列車を目がけて發砲したが、同車には大石橋より鞍山に歸る守備兵八名乘車してゐたので直に應戰賊三名を殪し負傷せる賊のうち一名は車內に侵入したのでこれを射殺した、賊は負傷者、掠奪品を遺棄し西方に逃走したので負傷せる賊一名と荷物を列車に積み約三十分延着して同十時湯崗子に着いた、同列車には他に乘客十餘名ゐたが何等被害はなかつた【鞍山電話】

十萬枚 を撒布、わが滿

北の和平は世界の和平」「政權の樹立は元老諸公の功勞」等とした ビラ

洲日報又社旗を擁へしこの運動に加はり日支各團體に敬意を表した支那側もまた各戶に「速滅政權を祝ふ」との旗を各戶に掲げ同じ意味のポスターを貼り出し「門戶開放」「共存共榮」を唱和、日本國の運動に欣然呼應して起ち、漢商會內では資金鎧氏が參集の省民一同に對し祝福演說をなし祝杯を舉げ日支の萬歲を三唱氣勢を添へた因に同夜六時よりは春日小學校にて既報の番組にて大演說會開催、更に九時よりは滿洲ラヂオの夕を催し關東軍司令官、滿蒙總裁の挨拶、司令部の講演、滿洲行進曲演奏あり、名古屋放送局中繼にて全國に放送した

嬌風會員も 行進す
二百名參加して

在奉嬌風會を始め十六團體の婦人團二百名は十五日午後二時から十間房西本願寺を起點として市內各所を練り步き增兵要求、日本の正義は最後の勝利などの宣傳文多數を撒布し三時半ごろ行進を終つた【奉天電話】

現狀に鑑み 日本軍撤退反對
大いに氣勢をあげた 鞍山の市民大會

鞍山時局委員會主催撤兵反對市民大會は十五日午前九時から開かれ鞍山神社において祈願式を擧行、數十種のポスター、旗旒を立て、小中學生、青年團支部、青年團一般市民約二千名の參加あり、小國旗をふり賑々五町に亙る長蛇の行列を以て市中を行進、大デモをなし氣勢を擧げ、十時半から小學校々庭において大會を開き國民撤揚式の後深山氏を座長に推し宣言、決議をなし次の電報をジュネーヴ理事會に打電した

滿蒙の現狀に鑑み日本軍撤退に絕對反對し增兵を主張す

次いで內地朝野に對し右趣旨理事會に宛た電文を送り、朝野の考慮を乞ふ旨を附電した、次いで演說會に移り、藤原、坂本、石河、矢澤氏等交々演壇に登つて演說、富永製鐵所次長は最後に登壇、愛國の熱辯を揮ひ、同氏發聲にて帝國萬歲を三唱、十一時二十分未曾有の盛況裡に散會した【鞍山電話】

11A—0 米軍大勝
グローブを起て 對全日本第二回戰

【東京特電十五日發】米國野球團對オール日本チームとの第二回野球試合は秋晴の好天氣に觀衆相變らず滿員の盛況この日、米軍は全實グローブをプレートに送つた、試合は午後一時五十五分日本軍先攻にて開始されたが日本得點なく十一A對零にて日本軍大敗した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
米	2	0	0	0	4	1	0	1	3	11A
日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

日本　見（原）相（三原）木（山下）川（濱井）田（松木）井（伊）…

米國　ヴィルシン、ドッパ、ランモ、フリッシュ、オドール、シモンズ、…

▲第一回（日）補見三振、松木三飛…（米）モ…
▲第二回、三回　兩軍無得點…
▲第四回（日）三者凡退…
▲第五回（日）…
▲第六回兩軍無得點
▲第七回　日本零（米）…
▲第八回（日）…
▲第九回　日本凡退閉戰時に午後三時卅五分

芝居

芝居を見るコツ　名題とは、論理…女形と女優、劇評の見方、役者の給料、役割は誰が定めるか等々、芝居百般の知識はキング十二月號を見れば判る

6—3 醫大豫科捷つ
對工大豫科戰に於て 全國高專ラグビー滿洲豫選

全國高等專門學校ラグビー大會滿洲豫選會の最終戰工大豫科對醫大豫科戰は十五日午後二時三十分より旅順運動場で岡澤（主審）岡田、酒井（線審）三氏審判の下に醫大の先蹴で開始したが六對三の接戰で醫大豫科勝ち結局昨夕刊所報の如く工大豫科一勝一敗で第二位工大豫科三戰三敗で第三位となり戰後三チーム役員席前に整列柱滿洲ラグビー協會常任理事より小日山直登氏賞品を工專チームに…

タイトスクラムを醫大そのまゝ押し切つてスクラムトライゴールならず▲五分三十秒中央線ルーズの球工大に出でTB左に流れ樋口タッチラインに沿ふて長驅チャンスと見えたが十碼前でタッチとなる醫大徐々に盛返へし九分敵陣二十五碼內に入る十二分工大自陣二十五碼內ルーズの球を拾TB線を左へパスし小野合ひの後樋口得てタッチラインに沿ふて長驅右中間に追擊のトライを繼ぐ▲十六分醫大敵陣左深く攻入つたが反則して盛返さる後一進一退のゲームを續けてゐたが工大タイムアップ前左フラッグに攻入るもトライに至らずタイムアップとなる

（醫大豫科）FW 本崎、下野、矢井、島川、原、福島、讀江、大中、河栗、古兒、石井、廣中、關、佐…　HB 藤井、新…　TB 香田、內田、地井、嶋村、崎田、口島、瀨藤、原…　FB …

（工大豫科）…蓮福、木津、菊石、小木、富益、樋寺、大因、國…

澁澤子の葬儀
寬永寺に土葬

【東京十五日發】澁澤榮一子の葬儀は本日午後一時より…

ハルビンで 在留民大會

13—9 鞍中優勝
旅中軍の追擊ならず 全國中等ラグビー滿洲豫選

全國中等學校ラグビー選手權大會滿洲豫選決勝戰たる鞍山中學對旅順一中戰は十五日大連運動場で擧行された、午後零時五十分陸軍選手の入場式あり、君ケ代の合唱裡に國旗の掲揚式を終り安藤ラグビー協會理事の挨拶の辭の後直に試合に移つた、かくて戰ひは終始猛烈な接戰をつゞけ後半旅中追擊に追擊を重ねたが十三對九にて遂に鞍中の優勝に歸し、同二時十分閉戰同部平大氏より優勝チーム鞍中軍に優勝旗優勝杯の授與あり盛況裡に閉會した、試合經過左の如し

鞍中蹴上（フール側）に陣し旅中のキックオフ、レフェリー安藤氏

鞍中 13（8—0、5—9）9 旅中

前半

互にタッチに戰つて中央線に戰ひその後八分鞍中に、十一分旅中に夫れ〴〵好機あつたが共にパスの機を逸して空しく、十九分旅中好タッチに鞍陣右側に入り廿一分TBパスで攻めLW林にまで渡つたが其後のフォロー惡くなつて鞍中の好タッチに返されて再び機を逸す、此頃より鞍中俄然優勢を持しタッチの池田の好ダッシュに旅中ゴール前に迫り廿五分右五碼ラインアウトの球は鞍中に渡つたが林の右オープンに戰つた球はマイナスキックとなつて旅中ゴール內に轉じ池田素早く飛込んでトライ、ゴール成らず▲二十九分鞍中大竹中央線から單身ドリブルして旅中TB線を拔き左五碼のタッチとする、そのラインアウトの球は旅中のものとなつたが旅中のキックは再びマイナスキックとなつてゴール前でのルーズとなり大竹飯り込んでポスト左に素早くトライ梅田のゴールまた成る、そのまゝハーフタイム

後半

キックオフ後鞍中直ちにTBパスとキックで旅中陣に戰つてゐたが七分旅陣右側十五碼附近のルーズの球を林拾ひ右ラインに沿つて中央線を突破し廿五碼附近にて八木にパス八木またよく拔いて鞍陣右五碼のタッチとなり、ラインアウトからルーズに移つた球を大谷拾ひ旅中FWの密集ダッシュよくきまつて大谷倒れ込んで右十碼にトライ、ゴール成らず▲鞍中憤起しゴール前のルーズを梅田とつて右に流れ込んだがピックアップとなつて中央に返され十六分鞍陣右廿碼で旅中フリーキックを得プレースキックを試みたが成らず旅中依然優勢に攻め廿五分鞍中池內ルーズを割つて單身のドリブルで深く旅陣に入つたが廿六分旅中ロングキックとFWドリブルで鞍中ゴール前に攻め、左側十碼ルーズの球は旅中に入つて左サイドをダズル…

（鞍中）FW 川西、元井、本山、田谷、有今、枝白、桜富、出大、篠入…

（旅中）FW 青內、口灘、竹、水池、川齋、大…

審笛

…

衞生展覽會
今十七日は特別招待日 一般公開は十八日から

天津松島街の防備
西村特派員撮影

滿洲日報
發行所 株式會社滿洲日報社

世界の視聴を集むる巴里の聯盟理事會議
現下の行詰りの打開策如何 各解決案と我態度

【東京十五日發】日支紛爭に關する聯盟理事會は世界の視聴を集め十六日よりパリに三度び開かれるが開會後の形勢は逆睹しがたく議長ブリアン氏が現下の行詰り打開に如何なる案を提示するかは頗る注目されてゐる、卽ち飽く迄日本に期限つき撤兵案を強ひ支那の訴へを容れて規約第十五條により對日經濟封鎖に行くか、又は支那に五大項確認を約はせたる後日本の撤兵を求めるか、日本は毅然當初の主張を守るべきを以て最惡の事態に於ては日本と聯盟の正面衝突に至るものと認められる、されぱブリアン氏の老獪を以て此の形勢緩和のため理事會と併行してパリに政治會議を開き局面の展開を圖らんとしてゐるが未だ何らの解決案に達してゐない模樣である、而して聯盟の用意せる解決案として左のごとく傳へられてゐるが何れも日本は强硬な反對態度を採つてゐる

一、支那政府の原地治安維持監督のため中立國武官により中立委員會を組織し日本軍の撤兵を要求する案

右は滿洲共同管理の前提たるものであつて日本は絶近反對

一、ヘーグ國際司法裁判所に附託する案

右は二十一ケ條條約の效力に疑義ありて起る案なるも日本は同條約の合法性に對する疑惑を承認せず

一、規約第十三條の仲裁裁判案

第三國の介入を峻拒する建前で反對

一、同第十五條發動案

事變が戰爭に非ざるを以て絶近反對

國際政局俄然緊張 けふ閣議で對策協議か

【東京十五日發】パリで開催の聯盟理事會は愈々十六日に迫り國際政局は俄然緊張し一方北滿における事態は依然深刻で樂觀を許さず政府は場合に依つては日曜にも拘らず十五日臨時閣議を召集對策を議せんとしつゝあるも我方針は依然解決は直接交涉に依る事及び交涉に際し支那が日本の基本的五大綱を確認する事、乃至滿洲新政權の確立を見我占據地引揚げ後條約上の權利邦人居住の安全保障が確立されるまで撤兵交涉を開始せずといふことに何等變更を見ずその成行注目さる

ブリアン議長 米露大使と會見 嚴正中立を要求か

【パリ十四日發】理事會議長ブリアン氏は昨日パリについたドーズ米大使と滿洲問題につき協議し大使は直に本國國務長官スチムソン氏に報告した、ブリアン氏はついで露大使ドブガレスキー氏と會談したがブリアン氏はド氏に對しロシアより滿洲黑龍江軍に彈藥の輸出供給が行はれてゐる懸念ある旨を述べて日支紛爭につきロシアの嚴正中立態度持續を要求したものと解される

政治的解決の氣運が濃厚 第三次理事會を前に 日本と列國の豫備交涉

【東京特電十五日發】日支紛爭に關する第三次聯盟理事會の開催を目前にして關係列國と日本との間には目下事實上の豫備的交涉が行はれてゐるが關係各國間には理事會とは別に何等かの政治的解決方法を見出さればならぬとの氣運が濃厚になつて居り問題は日本の要求する五項の基本的大綱問題と聯盟理事會の主張たる撤兵要求とを如何に調和せしむるかの問題で之れが中心となつてゐる事實は明白であつて右に關し數種の案が考究されてゐる模樣であるが日本の要求を滿足せしむるに足る案は今迄に一つもない只最も實行性のある案は日支間に基礎的大綱協定に關する直接交涉と撤兵保障とを

併行 して行はしめんとするもので此の點に關しては既に十月二十六日附我聲明の末尾に暗示せる處で直接交涉を併行的に行はんとする事に依つて所謂聯盟の面目を維持せしめる事が出來るならば斯る形式的讓步は必ずしも日本の立場を不利に導き且又日本のこれまでの

主張 を無意味にするものでないと觀られてゐる、但し日本政府は聯盟が之と同時に中立國委員を滿洲に派遣し交涉の促進を期する如き案は飽く迄絶對に反對するものである

張學良氏の誣告に嚴重戒告を要求 重光公使が國民政府に

【上海十四日發】張學良氏が天津事變につき日本を誣告せる通電を發したのに對し重光公使は學良氏の嚴重戒告を求める左の嚴重抗議を十四日國府に提出した

張學良氏は九日附天津事變につき通電を發したが右は事實と符合せず卽ち

一、張氏の通電に**暴徒日本租界より支那街に進出したといへるは事實無根なり**、桑島天津總領事が九日張學銘氏と會見せる際暴徒が租界外八里臺より支那街に進出せるを學銘氏も確かに肯定せり

二、事件當時以來便衣隊が日本租界にありたる事なし

三、支那軍が明治三十五年天津還附日淸交換公文を破り日本軍より僅か五十メートルに現はれ日本軍及び日本租界に發砲し澤田二等兵宮本曹長及び日本婦人一名を射殺し他に負傷者を出したるについては支那政府當然責任を負ふべし

四、日本軍支那街を砲擊すとあるは無根

五、**日本が便衣隊に武器と金を供したりと言ふは虚僞の宣傳なり**

副司令の要職にある學良氏がかゝる虚構の通電をなし故意に日本官憲日本軍を傷つけんとするは到底容認しがたし故に嚴重抗議し本件につき貴政府より張氏を充分戒告されん事を要求す

露軍の黑軍援助 その實證歷々

ソウエート軍は依然として黑龍江軍を援助してゐるがその實證として

一、十日以後ソウエート軍は毎晩每夜滿洲里方面より內容不明の列車で昂々溪方面に武器彈藥を輸送しつゝある、十一日夜は小銃、砲彈、高射砲を積載せる列車が昂々溪に到着を見た

二、滿洲里領事館の報告によれば支、鮮人よりなる國際共產軍三百名は十一日夜滿洲里より昂々溪に送られた

三、布哈圖より來れる密偵の談によると最近二回に亘り哈府より松花江水運を利用して多數の兵器、彈藥及び國際共產軍をハルピンを經て昂々溪に輸送された

四、嫩江支隊の報告によれば黑龍江騎兵集團五千名は我軍の右翼に迂回し嫩江橋梁に迫らんとする氣配あり、十三日以來その一部は前監屯、張軍園、亞拉新に出沒し近く大興の東方に迫る形勢あり【奉天電話】

ソウエートと國府の連携 蔣氏から馬占山への打電によつて暴露す

南京來電によると蔣介石氏は十三日馬占山に對して黑軍武器彈藥缺乏の由誠に心痛に堪へない、既に先般來在モスクワの莫德惠氏をしてモスクワ政府と折衝せしめつゝあるを以つて近くロシアより多數武器、彈藥を納入支給の筈なり、またハルピンの張景惠氏より軍資の支給を受け一時しのがれ度しと電報して來た、右によつて南京政府は從來ソウエート聯邦とその連絡を表面否認してゐたが漸次その提携連絡が以上の例によつて明瞭となつた【奉天電話】

天津事變は二策動の衝突で 日租界の乘取計畫と自治救國會の蜂起

天津暴動は天津市長張學銘氏の使嗾せる暴徒の日本租界乘取策と反張學良自治救國會(安福系)の策動とが偶發せるもので後者の目的は段祺瑞氏を推して首領とし吳佩孚氏を軍事首腦者とせんとするものである【奉天電話】

青年聯盟代表の活躍

【東京十四日發】十四日午後一時より開いた國民大會で岡田青年聯盟代表ら出演、增兵を叫び四萬部の青年聯盟の檄文を配布一大效果を收めた

北平居留民會

【北平十四日發】居留民會は十四日午後六時時局特別委員會を開き萬一に備へ食糧品購入貴重品の公使館預け入れを決議した

はるびん丸乘客

【門司特電十五日發】十七日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏

塚本關東長官、宝田秘書官、參謀本部少佐長勇、旅順工科大學長野田淸一郎、鬼塚小太郎、鬼塚正吾

滿洲事變の眞相と我主張
英文特別號の大意(上)

我社は外國人方面で事件に關する正當の理解を缺き隨つて日本の主張をも輕視する傾があるのを遺憾として、其の正當な理解を求むる爲めに玆に英文特別號を發行した。同時に譯文を載せるとよいのであつたが紙面の都合上出來なかつた。そこで此處に讀者諸士の參考の爲めに其の大意を摘載する事にした。

一、事件を擴大しない事の問題

歐米人の杞憂

九月十八日事件が起るや否や日本政府は事件を擴大せしめない樣に努力する旨を聲明して居る、それにも拘らず歐米人の間には多く事件擴大は日本の意思によつて防止さるゝが如き意向を持つてゐるかに見える。察するに事件の始め支那が誇大に宣傳したゝめに歐米人は多く日本が滿洲全部に軍事占領を行つたかの如くに考へた。そこで直に聯想さるゝものは、日本の滿洲奪取、國際聯盟規約、不戰條約、九國條約の違反、東洋の禍亂、第二次世界大戰等で、大あはてにあはてゝ先づ日本を抑へねばならぬと考へた。併し此れは種々の誤解に基く。卽ち事變の動機が支那官兵の暴擧にあつたを信じなかつたのを始めと爲し、在滿洲の日本の兵數が支那軍に比して三十分の一に近き寡弱である事、支那の軍隊官憲の素質劣惡にして在滿日本國民二百萬が直に其の殘忍暴戾の犧牲となる事、及び在滿日本權益が日本の生命線である事の事實に於て認識を缺くが故に、物事を大袈裟に考へたのである。

事件惡化を助長するもの

日本が事件の惡化を、努めて防止するに拘らず、事實は必ずしも樂觀を許さない現狀にあるのは他に原因がある。其第一の責任者は蓋し支那である。卽ち支那で十數年の昔から行はれる全國的、計畫的、組織的に排日運動、殊に對日經濟絶交によりて日本を經濟的に滅亡せしめんとの企畫は武器を用ゐざる戰爭行爲であつて此れ等は獨り今度の事件の收拾を困難ならしむるだけではない、永久に於ける東洋の禍因である。次では歐米人の東洋に對する認識不足の爲めに、殊には國際聯盟の行動が支那の他力信心を助長して事件の適當な收拾を妨げ時日を遷延せしめる。其間に、生ずる兩國人の感情の惡化、滿洲無政府狀態の害毒增加、接壤國關係の紛糾等が、又事件惡化の原因となる。

天津畫報

西村特派員撮影

(1)鐵條網架設作業中の我が軍(2)在留邦人の安全を一身に擔つた香椎駐屯軍司令官(3)執務中の武內參謀長(4)食事中の我軍兵卒(5)我軍海光寺司令部(6)小學校に收容された避難婦女子

蛇角

アメリカ國務省滿洲事件を依然樂觀すと、日本を理解さへすれば樂觀してもよろしい。

◇

ブリアン議長日支紛爭解決案を苦慮す、每度日本にフリアン(不利案)だけは御免蒙る。

◇

馬賊出身の馬占山赤露の援助を得てしきりに强がる、虎の威をかる駱か。

◇

天が下四百餘州に隱れ家もなく宣統帝何處へか脫出、宣統帝を煩はしくする勿れ、時に泡盧無きにしもあらず。

◇

內地は不作、滿洲は事變で米の價上る、天高く馬肥ゆる候は米高く人瘦せるの候か。

『東亞の謎』休載

土嚢一つ隔てた支那街に聞える不氣味な銃聲
靜寂！宛然死の街の日本租界
天津にて　西村本社特派員發

ごす黒い濁流につゝまれた天津同胞の安否をたづねる私を乗せた天潮丸は十三日午前五時白河々口のまつ暗な塘沽についた、機關銃を搬へて七名の我陸戰隊兵が乗り込んでくれる、いよく危險を冒して天津に遡航するんだ、運轉室には石炭で急造の土嚢が積らされて防彈裝置が出來た「撃つなら打つて見ろ」といふ意氣込みだ、五千に餘る天津同胞と連絡をとるためには是が非でもゆかなければならないんだ、塘沽を出發して間もなく赤い灯の停船信號が頻りに見える「停れく」支那兵が日本語で叫びつゝ停船を命じてゐる、河岸近くの木立の間に銃剣をもつて右往左往する支那兵の影が手にとるやうにキヤビンの丸窓から見える「手出しをしてみろ」といふ意氣込みではあるが見てた默殺しつゝ靜かに遡航をつゞける、濁流の白河江上は今にも爆發しさうな風雲をよそに汽船が靜かに下つてゆく、やがていよく天津についた、河岸に屯してゐた四十餘の巡警の姿がバラバラと物影に散つて大袈裟な威嚇的態度を示す、今にも爆發しさうな重苦しい緊張の空氣が岸と船との僅二十米の間に漲る、やがて出迎への大谷社員を中にメガホンで上陸についての交渉が初まる

「日本人の身體檢査は絶對にお斷りする」
「日本警備兵は上陸してもよろしい」
「着剣巡警は日本人の上陸する迄遠慮しろ」

等々々……双方とも背後の脅力を示して緊張した問答が二十分餘も交された後漸く上陸することが出來た、そこは獨逸租界で日本街までは二十丁餘もある、途中危ないといふので軍部に交渉して出迎へのトラツクを出してもらつたが途中の警戒網にひつかゝつて來られないと電話で知らせてくる、仕方がない、ビクトリアロードを眞北に徒歩で警戒嚴重な英佛租界を横切つて同租界に這入つたのは漸く十一時すぎである、嚴重な土嚢と鐵條網に包まれた日本租界は靜寂として人影少なく武裝した軍人と義勇隊がひつきりなしに巡邏してゐる、土嚢を一つ隔てた支那街では氣味惡い銃聲がボーンくと間隙をおいて聞こえてくる、死の街の如き不氣味な靜寂だ

天津在留邦人の望みは増兵、出兵のみ
悲壯！男といふ男は全部出て土嚢作りや塹壕掘り

天潮丸で避難家族達に交り孫傳芳氏顧問宮田實氏、帝國生命北平駐在奥野隆一氏、天津居住實業家楢下重太氏等も共々來連したが同氏等の語るところを綜合すれば大要次の如くである

正に天津在留民は大きな危機に立つてゐる、氣味惡いヒユーンくと云ふ流彈の音にこのまゝ時日が推移すれば在留民一同は神經衰弱になるに違ひない、夜になると惡鬼の如き便衣隊の活躍は物凄くこれを好い事にして支那側正規の兵が租界のうちにしきりに彈丸を打ち込むのだ、八日の事件發生以來今にいたるも銃聲の音はやまない、租界内は勿論家の中におつても何時流彈が飛び込むか解らないのだ義勇隊として約七百名このうち銃をとつて警備に當つてゐるものの約二百名、毎日四百の焚出しをしてゐるが、食糧は次第に缺乏して白菜一個五十錢と云ふ不自由な日を送つてゐるのだ、學校は休學、男と云ふ男は全部出て土嚢作り塹壕掘りで懸命だ

◇……

おまけに便衣隊はどんな形で租界に現はれるか解らない、そのうちには女もまじつてゐて股の間に爆彈を釣つてゐたり、結髮の間からブローニングが飛び出したりしてゐる、一番困るのは租界内を通行中何處の家からともなく突然パンくくと射撃される事でこの犠牲に引掛つたものも可成り多い、おまけに彼等の使用してゐる銃彈は約三種あつてダムく彈が多いのには如何に非人道的な彼等であるかゞ判る、今天津の人達が一番待望してゐるのは何かといふと一日も早く出兵なり増兵なりしてくれと云ふ事それのみだ、第一線に立ち六千名からの在留邦人の保護警戒にある軍隊はもう疲れ切つてゐる、十一日頃の如き前方に何があるかをハツキリ意識されない程だつたと云ふ、事件を好むわけではないが威嚇の意味のみでも増兵の一時も早い事を望んでゐる

◇……

天津の日本人は何かすればすぐ大連邊りから増兵が來るものと信じてゐたが今度裏切られたので不安の極にある、何とかして欲しいものだ支那側は特別第一區オースタリ租界に軍を集中して日本攻擊の機會を待つてゐると云ふ、逮捕した一密偵の言によると彼等は大部隊で日租界占領を目的にしてゐると云ふ、最も甚しいのになると十二日三浦參謀が便衣隊の共同搜査打合せの爲軍使として保安隊に行つたところその歸路いきなり射撃したがこれなぞ言語道斷だ、同じ樣な話では獨逸參謀が吉田通譯と共に視察中十發許りの彈丸の見舞をうけ這々の態で逃げ歸つたと云ふがこれには外人達も憤慨しきつてゐる

◇……

アメリカ軍人二名、フランス軍人一名射殺されたと云ふ說もあり、こゝもと支那側の暴戾な態度は大分各國に了解されたらしい、次に一番困るのは駐屯軍側ではしきりと悲觀說をとなへこのまゝでは困ると稱してゐるが領事館側では心配するなと云つて勵ましてゐる始末に一體どつちが本當かその去就に迷つてゐる、領事館員の家族も逸早く引揚げたがこれに對して人心を動搖さすものだと一般居留民は憤慨してゐる向もある

愛國デーの行進　けさ中央公園で

避難婦女子を滿載天潮丸けさ入港す
安全地帶に着いてホツト一息の乘客二百五十名

天津在留邦人のため敢然として白河を遡航し避難婦女子等計二百五十名を收容途中警備兵の乗船或ひは驅逐艦の護衛を受けつゝ完全に避難家族救出の重責を果した大汽天潮丸は十五日午前就陸甲板にはいたいけな小學兒童や婦人達がやつと

安全地帶 に辿りついたと云ふ安堵さにホツとした面もちをしてゐる、重責を果した三木船長は語る

寄港止りのつもりで航行中是非天津までのぼれの社命で思ひ切つて上つた十二日午後四時四十分塘沽につき警備兵七名の乗船を頼み防彈裝置を施して夜間遡航、午後五時五十分塘沽を通過した、その折停船を命じた樣だつたが「やつちまへ」と思つて斷然強行通過をなして天津リーチまで來た時正規の

支那兵が 銃先を揃へ支那人船客の下船を命じ、本船側でも機關銃をかまへるなどして當然射たれると覺悟してゐたが、會社の松葉支店長等が中に入り折衝の後日本人だけはそのまゝにして支那人のみの身體檢査をやり漸く一同上陸出來た

家族を約二百四五十名積んで來た、そのうちには明日のばいかる丸に轉船して內地に歸る人もある樣だ、そんなわけで本船は時局柄定員を超過して來たが歸り途中まで驅逐艦「かるかや」の艦長や小林司令官の好意で江口から五哩のところまで

軍糧城の 近くまで「あさがほ」に出迎へて貰つて漸く出る事が出來た、自分も何と云つても多數の婦女子の乗つてゐる事だし何等警備方法がつかねば下航出來ないと思つたが幸ひ一彈も浴びず大過なく重責を果し得た事はよろこばしい、白河通航で一番危險な處は葛沽附近でこゝでは驅逐艦に護衛されてゐても銃口を揃へて構へてゐる樣が見られた程で今後は益々危險になると思つてゐる【寫眞は重責を果した三木船長】

何れにしても今度の支那側の態度は陰險でしかも事を殊更に好む傾向があり、日本租界から出る事が出來ても直ぐ別の租界で引かゝり家に歸れない始末なんだから自然本船の乗船者に對してもやれ領事館の證明じや駄目だ、公安局の

通過證が 無ければいけない、乗船者のみでその他の附添ひは駄目だなんて云ふ譯で避難の人達はいづれも非常に迷惑して來た樣なわけだ、で最も危險にさらされてゐる大汽の乘員の家族やその他の在留邦人の

寬城子 南嶺大激戰記

我が軍の死傷者百五十六名を出した今回の滿洲事變の激戰地に於て戰鬪の中に得た戰鬪實話、十六頁に亙りキング十二號に發表

『お手傳したいが却つて足手纏ひ』
可憐、避難の子供は語る

尋常小と印された徽章をつけた坊ちやんや可愛いお河童のお嬢さん達子供は無邪氣なもので大連に着いたと知ると避難して來てゐることも忘れはしやぎ廻つて母親や姉さん達の間を駈け廻つてゐる、これ等の兒童達に「戰爭はどうだい」と聞くと

おぢさん、こわいぜ彈丸が飛んで來るんだもの油斷出來やしない、可愛そうに死んだ人も居るよ、一番氣の毒なのは兵隊さんで、死に者狂ひで澤山の鬼の樣な支那軍を相手に働いてゐて哭れてゐるよ、僕等もお手傳ひしたいがかへつて足手纏ひになるからつて云ふんで大連の親類の家に來たんだ、天津の日本人は目が血走つてゐるよ、それ程一生懸命なんだ、學校も駄目だし僕等眞實につまらないよ

なほ天津在留約六千の邦人中既に千五百名位は便船を求め內地或は大連方面に避難したと

牧城の漢代古墳永久に保存する
明春解氷期をまち新たに施設 一般に觀覽させる

＝旅大＝ 裏街道改築工事中、營城子驛東方牧城驛附近において發見された漢代古墳甎築墓室保存については曩に關東廳の依頼により來滿親しく實地を視察研究せる京大教授濱田博士及び帝國博物館鑑查官後藤守一、同北原大輔、同事務官矢島正明諸氏の意見をも聽取し津田博物館長を中心とせる關東廳當局に於てこれが保存方法を協議の結果、差當り六百圓程の經費を支出して甎築墓室の外部全體を漆喰にて包被して

＝氷雪＝ 寒氣による甎の變質乃至破損を防ぎ、發掘せる穴の周圍に堤防を築いて約六十坪のトタン屋根にて上部全體を掩ひ雨水の浸入に備へまた四個の甎室は冬期寒冷のため濱田博士の所謂「美術考古學上に於ける稀有の一發見」と歎賞せる稚拙古樸にしてしかも典雅極まりなき「漢代の素晴らしき自由畫を示す壁畫」を保護する爲めに粘土及び藁等を充たして此の

＝冬期＝ を過ごすことにし既に以上の保護施設を終つた、而これが永久保存法施設の爲め來春解氷期を待つて約三千圓の豫算を以て右トタン屋根を撤去し鐵筋コンクリートを用ゐて四角形の永久的輪廓を築き、その內壁と墓室外部漆喰塗りとの間隙には獸毛乃至その他適當なる保溫物體を充塡し甎室內部の主室は入口を格子にて閉鎖し一般觀覽者には主室外廓通廊より內部の構造及壁畫を觀かしむる樣に設備し、天井の盗掘穴は考古學上の參考資料として

＝原形＝ を保存するためにこれを明り窓と內部の空氣拔きに利用する筈で、右施成の上は來年夏頃より更めて一般の觀覽に供すべく目下觀覽料徵收法その他に就いて研究中である、なほこの附近の古墳發見の因をなせる同古墳より約百米突西方新道路中央の古墳も出來得るだけこれを保存すべくこれは上部を原の如く土にて埋め入口にマンホールを設けて圓形土饅頭を遊り芝生を植ゑて道路はその兩側を通する樣にしそれによつて「牧城漢代古墳」の所在地の標識となす計畫で愈々これが全部完成の曉は旅大裏幹線道路沿線の一大名所となる譯である

愛國デー
市中を練つた熱情の若人

滿洲青年聯盟ではわが同胞の生命財產を保護し、權益擁護のため護國の第一線に立つ忠勇なる皇軍將卒を感謝しわれ等の熱情を表示するため十五日青聯が主體となり在鄕軍人、少年團、各中等學校生徒等參加し愛國デーを催し十四日夜同樣市內各所に於て愛國マークを發賣、賣上高は全部軍隊慰問に當てた、當時の行列は午前九時半中央公園忠靈塔前に參集し春日町、若狹町、信濃町市場前を籬城町、浪速町、敷島廣場、山縣通、紀伊町より滿鐵本社前を大廣場に到り神明町を通つて大連神社に到着「奮ひ起つべき時は來た」の時局歌を高唱、萬歲を三唱して解散した

ホツト一息　避難して來た天津の邦人婦女子

工專二勝して代表權獲得
けふ旅順に於て擧行された全國高專ラ戰滿洲豫選會

全國高等專門學校ラグビー大會滿洲豫選會は十五日午前九時三十分より旅順運動場に於て前回の代表チーム旅順工大豫科並に滿洲醫大豫科、滿洲工專の三チーム參加の下に擧行された、工專對醫大豫科戰は二十六對零で、工專對工大豫科戰は八對三の接戰裡に工專勝ち午後一時十分より醫大豫科對工大豫科戰があるが工專既に二戰二勝の結果優勝し榮ある代表權を獲得するに至つた、午前中の戰績左の如し

工專醫大豫科戰
（主審桂氏線審松本熊川兩氏午前九時半キツクオフ）

工　專（14—0 / 12—0）醫大豫科

前半 醫大トスに勝ち東側（プール反對側）に陣し工專キツクオフ工專直に敵陣二十五碼內に攻入る二分醫大左陣十碼前ルーズの球工專に出で右に流れて三碼前でタツチ後醫大一時中央線附近までもり返へしたが再び攻めかへされ十分醫大陣左フラツグ寄り三碼前ルーズの球醫大に出で轉々とするをFW古野すばやくとび込んで最初のトライ▲十二分中央線ルーズの球工專に出で鵜毛兒島と左に流れて兒島長驅トライ▲十五分醫大初めて敵陣內に攻入つた直ちにもり返へされ醫大陣十碼ライン附近ルーズの球工專に出でTBパス後直ちにFWパスとなり古野松木宮崎と渡つて右フラツグポスト中間にトライ▲十九分醫大FWの奮鬪でポスト下まで攻入つたが工專好守し醫大のピツクアツプに再び中央線までもり返へされる▲ハーフタイム直前醫大陣左二十五碼ルーズの球工專に出で右に流れ鵜島得てトライ後醫大攻勢裡にハーフタイム

後半 工專直ちに攻入る四分醫大FWドリブルでもり返へさんとしたが工專FW村里醫大左フラツグ三碼前にタツチ小競合ひの後タイトの球工專そのまゝ押し切つてスクラムトライ▲十一分工專攻勢急を告げ醫大陣左深く攻め入り三碼前にタツチ、ラインアウトの球工專松木得そのまゝもぐつてトライ十三分三十碼工專またもや攻入り敵陣二十五碼內ルーズの球工專に出で西山松木と渡り好ダズル後ポスト直下にトライ鵜島のゴール成る▲後工專終始敵を壓迫し廿四分工專敵陣廿五碼內で反則を得てゴールを覗ひ鵜島のゴール成る後工專の攻勢裡にタイムアツプ

（工　專）FW [illegible] HB [illegible] TB [illegible] FB [illegible]
（醫　大）FW [illegible] HB [illegible] TB [illegible] FB [illegible]

工專對工大豫科戰
（主審渡邊氏、線審松本、岡田兩氏、正午キツクオフ）

工　專（5—3 / 3—0）工大豫科

前半 工大豫科トスに勝ち風上（プール側）に陣し工專キツクオフ一進一退の好ゲームを續ける、三分工大豫科初めて敵陣二十五碼內に攻め入る八分工專陣十碼ライン附近ルーズの球工專に出で松木カツトして出で鵜野に渡り左中間にトライ鵜島のゴールなる▲十一分中央線附近で小競合後工專鵜島球を得キツクせんとしたが工大豫科津田これを得て直に攻入つたが工專TBのタツクルに阻まれ後工大豫科壓迫を續ける、十七分工大豫科敵陣右深く攻合ひ五碼前でタツチ——ラインアウト——ルーズの球工大豫科に出で益田ポスト寄りにトライ▲後好ゲームを續け觀衆を熱狂させ五對三の接戰裡に工專リードしてハーフタイムとなる

後半 キツクオフ——センタースクラムとなり工大豫科に出でT、B右に流れ益田キツクし工專のF、B村里ハンブルする內に工大豫科T、Bよく飛込んで之を得再び右に流れ出でゝフラツグ附近で攻入つたが惜くもタツチ後工專盛返へして敵陣廿五碼內に入る五分ポスト前タイトの球工大豫科に出でT、Bパスせんとするを鵜島インターセプトしてポスト寄り左にトライ▲工大しばくチャンスを作るも工專好守十三分中央線ルーズより工專に出でT、BよりF、Wにパスし左フラツグにトライと見えたがフラツグ直前益田好タツクルしてこれを阻め代つてまた工專壓迫を續ける二十四分工大豫科よく盛返へして敵陣二十五碼內に攻入り優勢と見えたがそのまゝタイムアツプ

（工　專）FW [illegible] HB [illegible] TB [illegible] FB [illegible]
（工大豫科）FW [illegible] HB [illegible] TB [illegible] FB [illegible]

天氣豫報　十六日
西の風　晴

各地溫度

	十五日午前十一時	十四日最低
大連	九、五	六、三
旅順	一一、八	六、二
營口	七、一	三、六
奉天	六、二	一、七
長春	三、六	零下三、二

滿潮（午前 二時五分／午後 二時三十分）
干潮（午前 九時十五分／午後 八時四十分）

暗流阿修羅館 (243)

生田蝶介

揷畫 藤井耕達

家治病む(七)

その日も意知は御城から歸館が無かつた。

その新館の門前での首くゝりの屍體は、極めて秘密の裡に葬られてしまつた。無論用人は知つてゐたが、そしてその用人の指圖で、意知にも知らさないことにしてゐた。それから奥樣にも女中にも、仲間どもにも知れないやうに、用人と、戸川と、李十と權助とで口を緘つてゐた。

早朝のことであつたので、誰も通行人もないと思つてゐた。

が、どこからどの樣に洩れたものであらう、それから三日たゝないうちに、かなり人の噂にのつてゐた。

女中にも奥方にも知れてゐた。

「まあ、氣味の惡い」

女中同志はさう囁き合つた。そして、雨戸を早くから締めた。

「人魂が……!」

提灯の灯を見てもそんな風に愕れるやうになつてゐた。

不思議なことには、南町奉行がこれをすぐ嗅付いてゐたことだ。

首をくゝつたのは老人であつたといふことである。

「丸八の主人だらう」

といふ人もあれば、

「いや、福場の質屋幸兵衛だ」

といふ人もある。

さうかと思へば、まるで別な老人だ、きつと木工匠で、千代田城の御修繕復の金を田沼が着服して渡さなかつたのであらう。

なぞいふ人もある。

「そんな生やさしい怨みではない、もつと田沼家を呪ふ怨の自殺だ」

と、とりどりの噂。

どれを信じてよいやら、だがいづれにしても、これをきいた程の人は、非常に小氣味よいものに思つた。

餘程のちになつて、それが意知の耳に入つた。意知はまつ青になつて憤つた。李十を手討ちにすると云ひ張つた。用人と戸川とが歎命になつて助命をねがつた。無論用人もひどく叱られた、

李十は命は助けられたが、間もなく追ひ出された。

李十は、それから方々に渡り歩いた、そしてその先々で、首くゝりの話をもらした。

が、南町奉行の手で、つれて行かれた。そして遠山左衞門から、いろいろのことを訊き質された。

首くゝりは、丸八の主人だ、といふことが一番本當であるやうに云ひ觸らされた。實際、丸八の主人は何時の間にか牢から姿を消してゐる。そしてそのまゝ行方が不明になつてしまつてゐる。これは誰もが信じさうなことである。また丸八の主人は、此處のことについて田沼一家の仕打を非常に怨みぬいてゐるのである。

「どうせ、田沼一家にはろくなことはない、これまでに惡いことを仕盡してゐるから、このやうなことになるのだ。あらうことか上樣を食ひ物にして私腹を肥やしてゐる。これからがけちのつきはじめだ、いまに見てゐるがいゝ」

そんなことを云ふ人が、そこことにあつた。そして、それがたれにも本當であるやうに思はれた。

さうしてゐるうちにも、將軍家治の病氣は重るばかりであつた。

遠山左衞門、夜遲く、老中、水野忠友を訪れた。

忠友は幸ひ歸館してゐた。

いろいろと氣に病んでゐたところだつたので、この奉行の來訪を非常によろこんだ。

「密々にお話したいのでございます」

「私も話がある」。

義捐映畫會 今夜限り

上映々畫好評

本派本願寺關東婦人會主催、在滿軍人大連分會並に本社後援の在滿鮮人同胞救濟義捐慈善映畫會は十三日より協和會館にて開催、映畫ワーナー作品「女丈夫」及び奥村五百子女史實傳「愛國の母」を上映好評を博しつゝあるがいよく今十五日夜限りであるから奮つて參會されたい

噂の話

東活の撮影隊に加つて來連した新入社の武村新は故倉本少佐に扮して「南滿卅六勇士」が第一回主演映畫となるので素晴らしい意氣込を示してゐる▲また日活の「橘大隊長」以來久し振りで來滿した南光明は混迷館時代を追憶し小波所外が亡くなつたことを聞いて感慨無量▲ところで武村新は新派の舞臺出だし、南光明はマキノ時代から時代劇でいゝところを見せてゐるので▲この兩者の顔合せで劍劇レヴユウをやつたら面白からうと大日活を中心にいろく計畫されてゐる▲實現すればファンには飛んだ儲けものであり一行も大連に未練を殘して發つたらしいからどうやら物になりそうでもある▲帝キネ映畫の進出は近來目覺ましいものがあるが、近く「踊子草」が協和會館に上映される

本社特選 新棋戰(其一)

先手 四段 △坂口允彥

二段 ▲松田政雄

【圖は前號指了迄の局面】

▲松田氏「持駒」ナシ

△坂口氏「持駒」ナシ

△七六歩 ▲三四歩

△六六歩 ▲八四歩

△七七角 ▲八五歩

△七八銀 ▲九四歩

△七五歩 ▲六二銀

△六七銀 ▲九五歩

【土居八段講評】△坂口君は飛車の位置を決めて了ふ事は作戰上不利なるを以て七八銀以下敵の形勢を窺ふ意味に指したのは至當▲此時松田君は無暗に九五歩と突出すと敵に六筋へ飛車を廻られ而してその筋より急戰さるゝ恐れあるを以て一旦六二銀と上つて敵の動靜を窺つたのは堅實な指し方である。

【萩原六段解說】坂口氏の六六歩は香落に於ける普通の指手であるが、強く七五歩と力指しに出る趣向もある。松田氏の八四歩は三五歩と指す手段もあるがこれも力指しとなるので八四歩と指す方が香落の得を發揮し易いのである坂口氏の七八銀は七五歩と指すのが普通であるが敵の模樣に依つては六八飛、六五歩の急戰を取ることが出來る。松田氏六二銀と開め然して上手六七銀、九五歩と普通の形になつた。坂口氏の六七銀は次に六七銀が又は七八飛、九八飛いづれにも變化を求めることが出來るのであるから六七銀と上つたのである。

キネマと演藝

東活撮影隊 公主嶺へ

武村新主演で 直に撮影開始

「南滿三十六勇士」映畫化のため來滿した東活撮影隊の武村新、南光明ら一行は十四日上陸後直に各方面を歴訪挨拶をなし、市内を見物して同夜六時から春日町つる家における大日活館主長次郎吉氏の招宴に臨み九時半大連驛發急行列車にて公主嶺に向つたが、同地にて守備隊と撮影上の準備打合せをなし直に武村新主演井手鐵之助監督のメガホンで撮影に着手し南嶺にて大々的に戰爭場面のロケーションを行ひ月末歸滿の筈である

肌色美顔水

並びなき美しさの……

評判高き……肌色の水白粉！

新らしき美の感覺

並びなき美しさの
白色の水白粉

お化粧上りの
態とらしくない白さ！
性來のやうな白さ！
而もさんらん輝きあり
自然の白い花の美に
恰も似たる美しさ！

化粧水も要らず
これ一品で化粧は自在
獨特の美容成分により
素顔の美まで養はれる
評判の水白粉「白色」
實際は評判以上！

白色美顔水

美顔白粉本舗
株式會社 桃谷順天館

△**色の白くない方脂肪性の方**及び年ばいの方、荒れ性の方等は、從來は、極めてお化粧のし難いものとなつて居ましたが、肌色美顔水でお化粧なさいますと然ういふ心配が少しも無く、何の苦もなくすらくと、立派に美しいお化粧が出來上ります！

△**餘り白すぎず肌色すぎぬ事**お化粧は白すぎても肌色すぎても變に態とらしくなつて見よいものでありませんが、肌色美顔水でお化粧すれば肌色すぎず白すぎず、生々潑剌、極めて自然で性來のやうで、本當に容色の美を幾倍して新しい感じのする美しいお化粧が出來上ります！

△**容色の衰へを防ぐ事**

容色は年と共に衰へ易いものと言はれますが、肌色美顔水は無比の水白粉であると同時に獨特の美容成分として皮膚に働きかけ、生氣あり光あり、老いるを知らざる皮膚の美を養ふ力が優れてゐますから、自然、容色の美を長くする爲にも殊に有効でございます！

松竹樂劇部　柏　晴江孃

肌色美顔水
愛用家方へ

進呈品

△艶ご附きの特に良い……

肌色美顔粉白粉

〔進呈方法〕肌色美顔水の箱の中の説明書へ…お所ご姓名ご此廣告御覽の新聞名を…明瞭に御記入（開封ならば二錢郵券貼附）左記宛御郵送の方へ…説明書一枚毎に肌色美顔粉白粉小型一個づゝ進呈御送り申上げます。至急御申込み下さい！

〔名宛〕大阪市港區市岡元町五丁目　桃谷順天館サービス係

富分の内…
左記方法により進呈の…
肌色美顔粉白粉
小型實物大